

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見民謡フェスを 開催しました!

新見市に残る民謡をアーカイブ化[※]し、後世へ継承していく活動をしている造酒耕平^{みきこうへい}隊員。

造酒隊員が主宰する新見音泉企画は、3月30日に「新見民謡フェス」を開催しました。

今年は、城山公園と御殿町センター前広場の2ステージを会場とし、太池邸では「世界民族楽器ワークショップ」もあわせて開催しました。

当日は、市内外から民謡グループや吹奏楽、ちくわ笛、うらじゃ、子供神楽など、幅広いジャンルの20団体がパフォーマンスを繰り広げ、約350人の参加者でにぎわいました。

参加団体のなかには、日本遺産に登録されている鳥取県の「因幡麒麟獅子舞^{いなばきりんししまい}」や広島県の向泉芸能保存会^{むこういずみ}による「向泉田楽」など、本市では普段見ることのできない団体もあり、来場者は伝統的な演舞を堪能していました。



「季節外れの雪が舞う中での開催となったが、親子連れの姿もあり、幅広い世代に民謡などの魅力を伝えられたと思う。次も楽しみにしているという声もいただいたので、頑張っ^て続けたい」と造酒隊員。

新見音泉企画では、多彩なジャンルに触れることができるイベントを随時開催していますので、ぜひインスタグラムの情報をご覧ください。

※アーカイブ化…カセットテープなどのアナログの音源を長期間安全に管理、保存するためにデータ化すること



新見音泉企画
インスタグラム

問移住・定住推進課 ☎726114